

平成29年1月15日発行

No.306



Shining

シャイニング

発行元：社会福祉法人 拓く

TEL 0942-27-2039

FAX 0942-27-2086

<http://h-polepole.com>

ことし ねが 今年もよろしくお祈いします

りじちよう
理事長
ねんとう あいさつ
年頭挨拶

あたらし とし すたーと さくねん ちいき れんけい だい かい まつ かいさい ほれほれまつ お
新しい年がスタートしました。昨年は地域との連携で第1回のそらまめ祭りを開催し、さらにはポレポレ祭りに於い
わか せだい あたら きかく こ ひろば う た せだい かたがた たの いっぽう ちょうしょう
ても若い世代による新しい企画で「子ども広場」が生まれ、多世代の方々に楽しんでいただきました。一方では、超 少
しこうれいか すす なか しゃかいぜんたい しんこく もんだい くに ざいげん とほ なか じ
子高齢化が進んでいく中で、「社会全体がどうなっていくのか?」と、深刻な問題になってきました。国も財源が乏しくなる中で、自
じょ きょうじょ もと ちいき ささ あ しゃかいづく たいせつ わたしたち こども ころ いみ となりきんじょ ささ あ
助、共助が求められ、地域で支え合う社会作りが大切になってきています。私達の子供の頃はいろんな意味で隣近所での支え合
いができていたように思います。「足りないものがあればちょっと貸してね」といった関係性が出来ていました。法人拓くに当てはめま
せつりつとうしょ しょう ひと ひと とも い しゃかい じつげん きょうりょく みな つく あ いまいちどげん
すと、設立当初「障がいがある人も、ない人も共に生きる社会を実現するために」協 力し、皆で作り上げてきました。今一度原
てん かせ じぶんたち なに でき ちえ だ あ ことしいちねん すす おも
点に返り、自分達に何が出来るか知恵を出し合いながら、今年一年を進んでいければと思っています。

ことし しえん きょうりょく ねが
どうぞ今年もご支援・ご協力をよろしくお祈いいたします。 (理事長 野田 文子)

こうちん あっぶ 工賃アップをめざして!

にっちゅうしえんか
日中支援課

がつ にち すい にち にち だい かいふくおかけん せいひんだいき ほはんばいかい ふくおかみつこし かいさい とうほうじん ねん
1月11日(水)~15日(日)、第4回福岡県「まごころ製品大規模販売会」が福岡三越で開催され、当法人も4年

れんぞく しゅってん
連続の出店となりました。

とうほうじん ぶりん ばななけーき ゆめくつきー や はんばい だい かい
当法人は、ふわとろプリンやバナナケーキ、夢クッキー、焼きかりんとうを販売。第1回に
くら らっぴんぐ れいあうと きやくさま て くふう みつこし
比べると、ラッピングもレイアウトもお客の手にとってもらえるように工夫し、三越とい



う場所で販売するという販売スキルが日々につながって
おも
いると思います。

こんご えほうまき ばれんたいん いべんと つづ
今後も恵方巻、バレンタインなどイベントが続きます。
ばん えんばんせつと はんばい きどう
パンについては、500円パンセットの販売が軌道にのり
いま けん はんばいさき とど
はじめ、今では、110件ほどの販売先に届けるようになりました。誰もが活躍し、さらにおいしい
とど ぜんいん とく おも
ものを届けられるよう、全員で取り組んでいきたいと思っています。 (夢工房 野上 真紀子)



ことし かぞくせつめいかい すたーと 今年も家族説明会からスタートします

ちいきせいかつ
地域生活
しえんか
支援課

さくねん しょうしこうれいか はいけい しゃかいじょうせい せいど おお か なか とうほうじん ぐるーぷほーむ いか
昨年は、少子高齢化を背景に社会情勢や制度が大きく変わろうとする中で、当法人のグループホーム(以下、GH)
とう じょうきょう じょうほうきょうゆう およ にっちゅうかつどう りよう りようしゃかぞく みな む せつめいかい
等がどのような状況にあるのかを情報共有するため、GH及び日中活動を利用されている利用者家族の皆さんに向けた説明会
すたーと ないよう ふ とうごう せいかつ く た か しえんりょう みなお さまざま とく おこな
からスタートしました。そして、その内容を踏まえ、GHの統合や生活の組み立てを変え支援量を見直すなど様々な取り組みを行
ほごしゃじしん かいご ひつよう りようしゃ しんたい おとろ み なか こうねんれいか らいふすてーじ お さまざま
ました。また、保護者自身に介護が必要になり、利用者も身体の衰えが見えつつある中、高齢化するライフステージで起こる様々
できごと たいおう かだい み
な出来事に対応しながら、いろいろな課題も見えてきました。

ことし へいせい ねん がつ せいどかいせい む そうごうしえんほう みなお ないよう しょうさい で ほーむ
さて、今年は、いよいよ平成30年4月の制度改正に向け、総合支援法の見直し内容の詳細がどんどん出てくるはずで、ホーム
ない とくれいへる ばーりよう けいぞく りようたいしょうしゃ けいど かた はす あたら ざいたくほう
内での特例ヘルパー利用の継続はどうなるか、利用対象者から軽度の方は外されるのか。また、これまでになかった新しい在宅訪
もんさーびす じりつせいかつえんじょ じぎょう だれ せいど たよ じだい いまいちど りようしゃ かぞく みな いっ
問サービス「自立生活援助」事業もできています。誰にとっても制度だけには頼れない時代。今一度、利用者や家族の皆さんと一
しよ かんが おも ことし かぞくせつめいかい すたーと ねが
緒になって考えていきたいと思っています。今年も家族説明会からスタートさせていただきますので、よろしくお祈いします。

ほんぶちよう うらかわ なおと
(本部長 浦川 直人)